伊勢崎市総務部管財課,建設部住字課

市有地の売り払いに関して、下記の不動産について次のとおり説明します。

この内容は重要ですので、十分理解されるようお願いします。 物件番号 1 取引の態様 売 買 ・ 当 事 者 伊勢崎市境上武士字西久保983番8 所在地 土 地 3,539.17㎡ 登記簿 登記簿の地目宅地 面積 3,539.17㎡ 実 測 売主の住所・氏名 伊勢崎市今泉町二丁目410番地 伊勢崎市 所有権に関する事項 (権利部(甲区)) 登記記録に記 名義人 氏名 伊勢崎市 録された事項 所有権以外の権利に関する事項 (権利部(乙区)) なし 区域の別 市街化調整区域 用涂地域 なし 制限の お申込み前に建築指導課(市役所東館4階)(問合せ先0270-27-2763)まで御相談ください。 内容 20世世世 なし 建ペい率 70 % 容積率 % 都市計画法 200 北側: 幅員8.0m~12.0m(建築基準法第42条第1項第1号道路(直接接してはいません)) 建築基準法 軟地と道路との関係 東側:幅員6.0m~7.0m(建築基準法第42条第1項第1号道路) 西側:幅員3.5m~4.0m(建築基準法外道路) 私道の変更または廃止の制限 なし ・計画によっては開発が係る可能性がありますので、建築指導課開発指導係(市役所東 館4階)(問合せ先0270-27-2792)までお問合せください。
・文化財包蔵地に認定されておりませんが、将来の開発に際して土器等の遺物が発見さ その他 れた場合には、文化財保護課(問合せ先0270-75-6672)へご連絡ください。 私道に関する負担に関する事項 なし 整備状況 特別負担の有無 問合せ先 雷話番号 F 水道 周辺道路に管あり (引込可) 要加入金·手数料 伊勢崎市上下水道局上水道整備課 0270-30-1230 敷地内に電柱あり 雷气 都市ガス なし なし 0270-30-1230 下水道 伊勢崎市上下水道局下水道整備課 飲用水・電気・ガスの供給施 排水 道路側溝 周辺道路に側溝あり 伊勢崎市道路管理課 0270-27-2761 設及7/排水施 設の整備状況 ・上水道:東側市道下に水道本管(HIVP Ø 75)、北側市道下に水道本管(DIP Ø 200)が埋設されています。詳細については事前に伊勢崎市上下水道局上水道整備課へお問い合わせください。水道を利用する場合には、水道加入金・給水装置工事申込手数料が別途必要になります。 備者 ・下水道:下水道はありません 都市ガス:都市ガス供給区域外です。 宅地造成等工事規制区域 区域内 計画によっては盛土規制法の対象となりますので事前に建築指導課へお問い合わせください。 土砂災害警戒区域 区域外 契約の解除に関する事項 契約の解除については、土地売買契約書第14条の規定による。 --損害賠償額については、土地売買契約書第17条の規定による。 ・違約金については、土地売買契約書第16条の規定による(売買代金の100分の10)。 損害賠償額の予定又は違約金に関する事 契約不適合責任の履行に関する措置の概要 土地売買契約書第10条の規定による。 ・本物件は、土地売買契約書第2条第2項の規定により現状有姿のまま引き渡します。事前に現地を御覧になり、 まのほか、境界標を含め、現地の状況、周辺環境及び建築制限その他物件内容について、必ず御自身で調査確認のうえ、お申込みください。 え、お中込みください。 ・現状と異なる事項があった場合は、現状有姿を優先とします。 ・本物件は令和6年度に行った地下埋設物調査の結果、地中にコンクリート殻、アスファルト殻、塩ビ管が存していること を確認しています。(埋設物は、掘削調査の結果によるものであるため、調査地点以外から異なる埋設物が出る場合が あります。)地下埋設物調査の結果は最低売払価格に反映しているため、本物件は地下埋設物(伊勢崎市による令和6 の分ます。ため、自主ないが過去がれていません。また、地下埋設物調査以深のもの、調査地点以外のものを含む、を理由とした契約不適合責任を一切負いません。また、地下埋設物調査を行ったことから、調査前の地耐力を確保していません。市が行った地下埋設物調査以外の地点の地下埋設物調査が必要な場合は、所有権移転登記後に購入された方が自己負担により行ってください。 本物件は、境上武士住宅の跡地のため、水道管が埋設している可能性がありますが、地下埋設物調査以外の調査は 設例に関して、近れい例けの地表例及び起いに生設例等があった場合の概本及の処方は、購入されに力が自己負担により行ってださい。地路及び土壌に関して工事が必要な場合も同様です。
・立木の伐採、雑草の草刈り、切株の除去、フェンス・囲壁・擁壁・井戸など地上・地下・工作物の補修、撤去などの負担及び調整は、売却敷地内外及び所有権等権利の帰属主体のいかんを問わず、市では一切行いません。また、越境物に関して、市は越境状態の解消や承諾書等の取付は行っておらず、隣接土地所有者等との協議や電柱等の移設などについては、全て購入者において行っていただきます。
・本物件は公簿面積による売払いとなります。引き渡し後の実測によって面積に差異があっても売買代金の清算はいた その他取引条 件に関する事 しません。 ・本物件は、契約時に契約保証金として、落札金額の10%以上(円未満切上げ)の納付が必要となります。(契約保証金 留意事項 ・本物件は、突約時に突約味証金として、溶化金銀の10%以上(日本満り上げ)の納付が必要となります。(突約味証金は、代金完納時に売買代金に充当します。)また、契約書に貼付する収入印紙、所有権移転登記時の登録免許税その他の費用は買主の負担となります。
・本物件は、土地売買契約書第11条の規定により特定用途には使用できません。
・敷地内に電柱があるため、取扱いについては所有権移転後、関係各社と協議してください。(東京電力・NTT東日本)・
・洪水ハザードマップ・浸水した場合に予想される水梁 0.5~3.0m未満・本物件の西側隣接地(境上武士996番4、995番2、994番など)を含む以西は河川区域になります。本物件の西ち、河川
「変わりの後期となるの。金質型とつからは「記し込みのではます。」といれ、アギので、またに関わる。 区域との境界から20mの範囲については河川保全区域に該当しており、下記の行為を行う場合、許可が必要となります。詳細は伊勢崎土木事務所へお問い合わせください。 ①河川区域境界線から5m以内の土地の、土地の掘削、盛土又は切土その他土地の形状の変更、工作物の新築又 は改築(耕うんを除く) は攻撃、耕つんを除く)
②堤防に沿って行う盛土で、堤防に沿う部分の長さが20m以上の盛土
③河川区域境界線から5mより離れ20m以内の土地の、高さが3mより高い盛土
④河川区域境界線から5mより離れ20m以内の土地の、深さ1mより深い掘削又は切土
⑤河川区域境界線から5mより離れ20m以内の土地の、コンクリート造、石造、れんが造等の堅固なものの新築又は
改築(木造・軽量鉄骨造など市の影響が少ない工作物は対象外) ⑥河川区域境界線から5mより離れ20m以内の土地の、貯水池、水槽、井戸、水路等水が浸透するおそれのあるも のの新築又は改築